

プラズマ・核融合学会誌

第88巻第8号

2012年8月

解 説	高ベータ自己組織化プラズマにおける理論・シミュレーション研究の進展 高橋俊樹, 神吉隆司, 水口直紀	409
小 特 集	磁場閉じ込め核融合施設における電磁環境と安全指針	
	1. はじめに	田中将裕 418
	2. 電磁界の人体影響	平田晃正, 藤原 修 420
	3. 防護ガイドライン/規制の動向	大久保千代次 425
	4. 電磁界の計測とその可視化	佐藤 健, 上村佳嗣 432
	5. 核融合関連施設における電磁環境とその影響	
	5.1 核融合試験施設における電磁環境	宇田達彦, 王 建青 437
	5.2 電磁界と電子機器との相互作用	
	5.2.1 埋め込み型心臓ペースメーカーの場合	王 建青 444
	5.2.2 放射線管理施設で使用する半導体式放射線線量計の場合 出路静彦, 西澤邦秀	448
	6. おわりに	宇田達彦 453
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	456
インフォメーション	460
	幅広いアプローチ活動だより ⁽³⁸⁾	
	【会議報告】第20回制御核融合装置におけるプラズマ表面相互作用に関する国際会議 (PSI20)	
	【人事公募】	
Plasma & Fusion Calendar	464

表紙の絵

LATE 装置における単純トロイダル磁場下での 2.45 GHz マイクロ波 (1 kW) による ECR プラズマにおいて ECR 層に沿って一様な電子圧力分布が形成される。トロイダル磁場の湾曲と勾配による荷電分離電流は垂直方向を向き、電流密度がプラズマ圧力に比例することを反映している。上部に発達した静電ポテンシャルにより電子電流がイオン電流に置き換わり真空容器を経る電流循環が維持される。(Kengoh KURODA *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.7, 1302098 (2012) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 3F Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。